

公認心理師試験 卒業証明書・科目履修証明における読み替え科目確認書【学部科目】

[公認心理師法施行規則附則第3条に規定する科目]

白百合女子大学 学部卒業者
【区分E】 【区分F】 用

フリガナ			生 年 月 日	
氏 名 (※在学時の氏名)	(姓)	(名)		
学部・専攻	<input type="checkbox"/> 文学部 児童文化学科 発達心理学専攻 <input type="checkbox"/> 人間総合学部 発達心理学科			
入学年月	(西暦) 年 月	卒業年月	(西暦) 年 月	年 月 日 生

大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度	
I	1	心理学概論	[年度]
	2	臨床心理学概論	[年度]
	3	心理学研究法	[年度]
	4	心理学統計法	[年度]
	5	心理学実験	[年度]
上記 I の 5 科目のうち、履修した科目数		科目	左記 I の 5 科目のうち、3 科目以上を履修すること。
大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度	
II	6	知覚・認知心理学	[年度]
	7	学習・言語心理学	[年度]
	8	感情・人格心理学	[年度]
	9	神経・生理心理学	[年度]
	10	社会・集団・家族心理学	[年度]
	11	発達心理学	[年度]
	12	障害者・障害児心理学	[年度]
上記 II の 7 科目のうち、履修した科目数		科目	左記 II の 7 科目のうち、4 科目以上を履修すること。
大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度	
III	13	心理的アセスメント	[年度]
	14	心理学的支援法	[年度]
	15	心理演習	[年度]
	16	心理実習	[年度]
上記 III の 4 科目のうち、履修した科目数		科目	左記 III の 4 科目のうち、2 科目以上履修すること。ただし、16については、施設の分野及び時間数を問わない。
大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度	
IV	17	健康・医療心理学 (※)	[年度]
	18	福祉心理学	[年度]
	19	教育・学校心理学	[年度]
	20	司法・犯罪心理学	[年度]
	21	産業・組織心理学	[年度]
上記 IV の 5 科目のうち、履修した科目数		科目	左記 IV の 5 科目のうち、2 科目以上を履修する。 ※17をVとして履修した場合は、18から21までのうち2科目以上履修すること。
大学における必要な科目		対応する開講科目名・履修年度	
V	17	健康・医療心理学 (※)	[年度]
	22	人体の構造と機能及び疾病	[年度]
	23	精神疾患とその治療	[年度]
上記 V の 3 科目のうち、履修した科目数		科目	左記 V の 3 科目のうち、1 科目以上を履修すること。 ※17をVとして履修した場合は、IVの※を参照

(注) 1 一つの必要な科目に対応しているとした開講科目を、他の必要な科目に対応する科目として記入することはできません。また、一つの必要な科目に対応する科目が複数ある場合は、いずれか一つのみ記入すること。
2 本様式について返却は行なわないため必要に応じて控えをとること。